



できごと



マスクや消毒液などの寄付をいただきました

この度、新型コロナウイルス感染症対策として、マスクや消毒液などをたくさんの方々から寄付していただきました。寄付いただきました物品は、市内公共施設などに配布し、有効に活用させていただきます。ありがとうございました。

※寄付いただいた方のお名前、寄付内容については、市ホームページで紹介させていただいています。



手作りかざぐるまのプレゼント

4月15日、認定こども園と保育所の4歳児・5歳児の子どもたちに、竹細工の手作りかざぐるまのプレゼントがありました。

10年以上前から毎年、市内のおじちゃん（匿名）から寄贈され、今年は561人の子どもたちに届きました。

園庭では、子どもたちが、かざぐるまを作ったこいのぼりを手に、元気よく風になびかせて楽しみました。



△かざぐるままで元気に遊ぶ鴨島呉郷保育所の園児

人権とびっくす

西麻植地区中・高生友の会「たんぼほの会」の活動
「人を人として大切にできる生き方をめざして」仲間とともに

西麻植地区中・高生友の会「たんぼほの会」は、西麻植地区人権学習会のOB・OGによって2010年に発足しました。学校を卒業しても人権学習を続けていきたい、仲間たちと繋がっていたいとの思いから、西麻植教育集会所、西麻植会館を拠点に人権活動を行っています。同和問題をはじめ、あらゆる人権問題に向き合い、仲間とともに考える語り場でもあります。

定例会のほか、県内外の研修会への参加、大東青年有志会との交流、西麻植小学校・鴨島第一中学校人権学習会の行事への参加、地域活動にも積極的に取り組んでいます。

《参加メンバーの思い》

「たんぼほの会」の活動は、自分自身の学びの場でもあります。子どもたちや地域の方々とともに人権学習会の活

動や地域行事を盛り上げていくことも活動の目的の一つです。また、西麻植小学校の行事である「つばくろの家」に講師として参加するほか、県外から西麻植地域に視察研修に来てくださる方に向けてお話をさせていただくこともあります。このような活動に参加することで、子どもたちや地域内外の方と学び合える機会に恵まれ、子どもたちから学ばせてもらうことも多くあります。



問い合わせ

市人権課
☎22-2229
FAX22-2260

五九郎まつり・吉野川市納涼花火大会・吉野川市阿波踊り大会 中止のお知らせ

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、来場者の皆さんや地域の方々の健康と安全に配慮し、五九郎まつり・吉野川市納涼花火大会・吉野川市阿波踊り大会は中止となりました。

皆さんの、ご理解とご協力をお願いします。

●問い合わせ
五九郎まつり実行委員会・吉野川市納涼花火大会実行委員会・吉野川市阿波踊り大会実行委員会（吉野川商工会議所内）
☎24-2274 FAX24-2288



6月は食育月間です



食事を正しくとってますか

ふだん何気なくとっている食事が体を作っています。現代になって食べ物の種類も昔に比べて増えています。多くの食べ物の中から体にいいものを選び、正しい食生活を送るためにはあなたの食の知識が大切になります。自分の食事について一度考えてみるきっかけにしましょう。

地元のものを旬に食べよう

地元でとれたものを旬の時期に食べるのは健康的です。地元の気候や風土にあった農産物は、農業などをたくさん使わなくても自然のエネルギーで豊かに実るため、安全で栄養価が高く、何より新鮮でおいしいです。

しっかり食べよう 朝ごはん

朝ごはんを食べると、寝ている間に低下した体温を上昇させ、体は、1日の活動の準備を整えます。脳のエネルギー源となるブドウ糖（ごはん、パン、めんなどの炭水化物が体内で分解されたもの）は、体内にたくさん蓄えておくことができません。朝ごはんを食べないと、エネルギー不足でイライラしたり、集中力がなくなったりします。1日3回の食事とバランスのとれた食事内容が理想的な食生活です。

しっかり
食べよう
朝ごはん



●問い合わせ 市農林業振興課 ☎22-2228 FAX22-2237